



あなたの、いちばんであるために。

やましん

山梨信用金庫経営企画部

〒400-0032 甲府市中央 1-12-36

TEL 055-225-0213

ホームページアドレス

<https://www.yamasin.jp/>

中小企業景況レポート 2026 年 1～3 月期 No.73

2026.4.15 発刊

■ 調査要領 ■

- 調査対象
当金庫営業エリア内の取引先中小企業 120社
- 調査時期・期間
調査時期：2026年3月2日～6日
調査期間：今期実績 2026年1月～3月
来期見通し 2026年4月～6月
- 調査方法
当金庫職員による訪問聞き取り調査
- 分析方法
D I を中心に分析
- 特別調査
「中小企業経営者のライフデザイン」

■ 調査対象と回答状況 ■

業 種	企 業 数	回 答 数	回 答 率
製 造 業	28	27	96.4%
卸 売 業	15	15	100.0%
小 売 業	17	17	100.0%
サービス業	26	26	100.0%
建 設 業	23	22	95.7%
不 動 産 業	11	11	100.0%
合 計	120	118	98.3%

※ D I (Diffusion Index) とは

各質問事項で「良い（増加）」とした企業割合－「悪い（減少）」とした企業割合の構成比との差（判断 DI）による分析です。例えば、回答が以下のような場合の DI の算出方法は、次のとおりです。

（例）「良い・やや良い」の回答が50%、「変わらず」の回答が30%、「悪い・やや悪い」の回答が20%の場合

DI は50「良い・やや良い」－20「悪い・やや悪い」＝ ＋30となります。DI 値が高いほど景気が良いことを示しています。

業 況 判 断 D I

業 種	前 期	今期実績			来期見通し		
		良い	悪い	D I	良い	悪い	D I
総 合	▲8.0	15.2	27.9	▲12.7	19.4	24.5	▲5.1
製 造 業	▲19.2	7.4	37.0	▲29.6	11.1	40.7	▲29.6
卸 売 業	14.3	13.3	20.0	▲6.7	26.6	6.6	20.0
小 売 業	▲5.9	23.5	29.4	▲5.9	5.8	29.4	▲23.6
サービス業	▲20.8	19.2	34.6	▲15.4	19.2	30.7	▲11.5
建 設 業	4.8	13.6	18.1	▲4.5	13.6	13.6	0.0
不動産業	▲9.1	18.1	18.1	0.0	63.6	9.0	54.6

業 種 別 景 気 天 気 図

業 種	前 期	今 期	見 通 し
総 合			
製 造 業			
卸 売 業			
小 売 業			
サービス業			
建 設 業			
不動産業			

※本レポートは、標記時点における情報提供を目的としています。また、掲載資料は、

正確性・完全性を保証するものではありません。

※回答数：国中地区69社、東部地区31社、相模原周辺地区18社

31以上	11～30	10～▲10	▲11～▲30	▲31以下

概 況

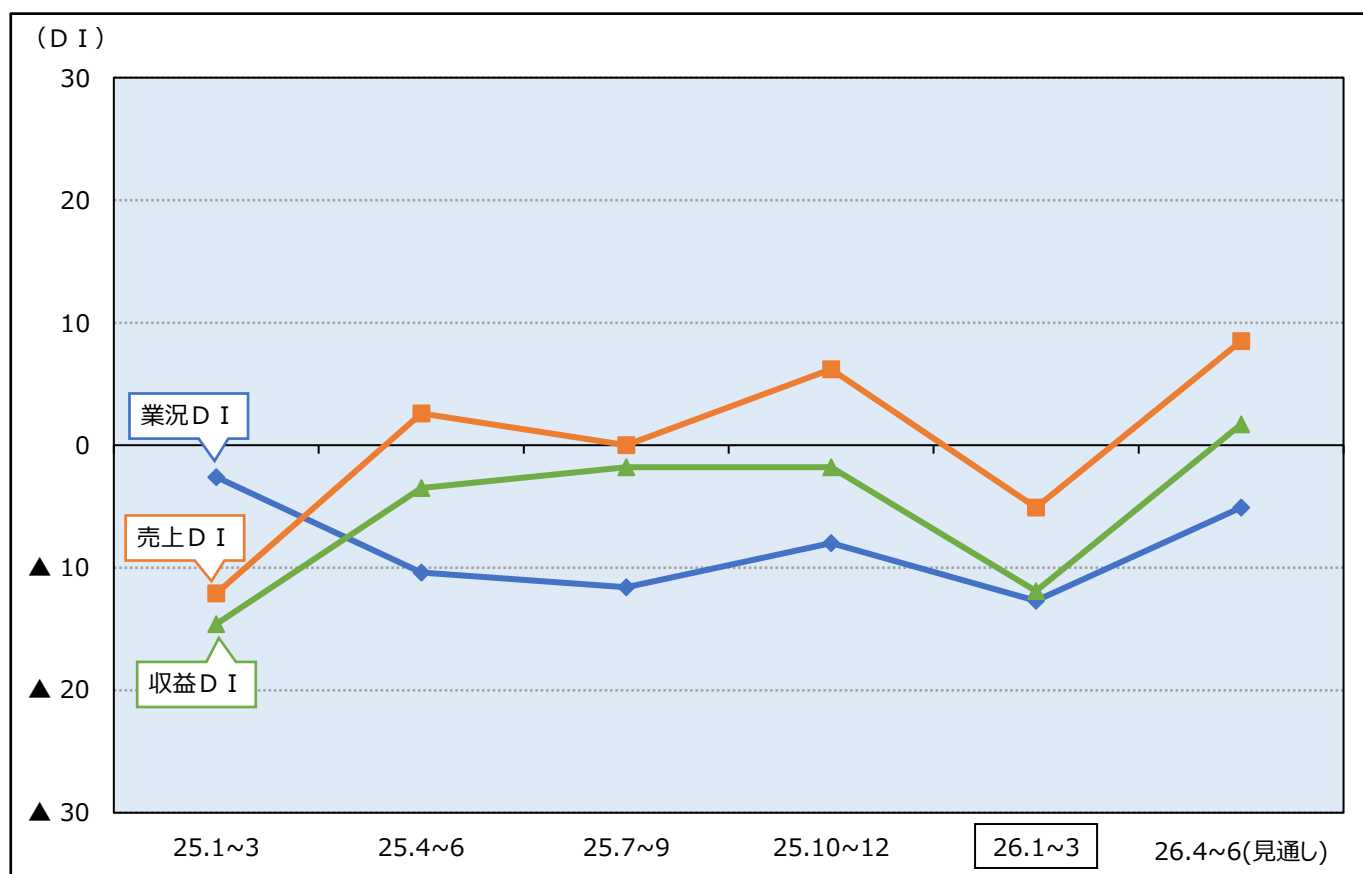
<業況・売上・収益>

今期（1～3月、以下同じ。）のD Iをみると、業況D Iは前期（10～12月、以下同じ。）▲8.0から▲12.7と、4.7ポイント悪化（前年同期比10.1ポイント悪化）しました。売上D Iは同6.2から▲5.1と、11.3ポイント悪化（同比7.0ポイント改善）、収益D Iは同▲1.8から▲11.9と、10.1ポイント悪化（同比2.7ポイント改善）となりました。

来期（4～6月、以下同じ。）をみると、業況D Iは▲12.7から▲5.1と、今期実績比7.6ポイント改善の見通しとなりました。売上D Iは同▲5.1から8.5と、同比13.6ポイント改善、収益D Iは同▲11.9から1.7と、同比13.6ポイント改善の見通しとなりました。

■ 業況・売上・収益D Iの時系列推移 ■

	25.1～3	25.4～6	25.7～9	25.10～12	26.1～3	26.4～6 見通し
業 況 D I	▲2.6	▲10.4	▲11.6	▲8.0	▲12.7	▲5.1
売 上 D I	▲12.1	2.6	0.0	6.2	▲5.1	8.5
収 益 D I	▲14.6	▲3.5	▲1.8	▲1.8	▲11.9	1.7

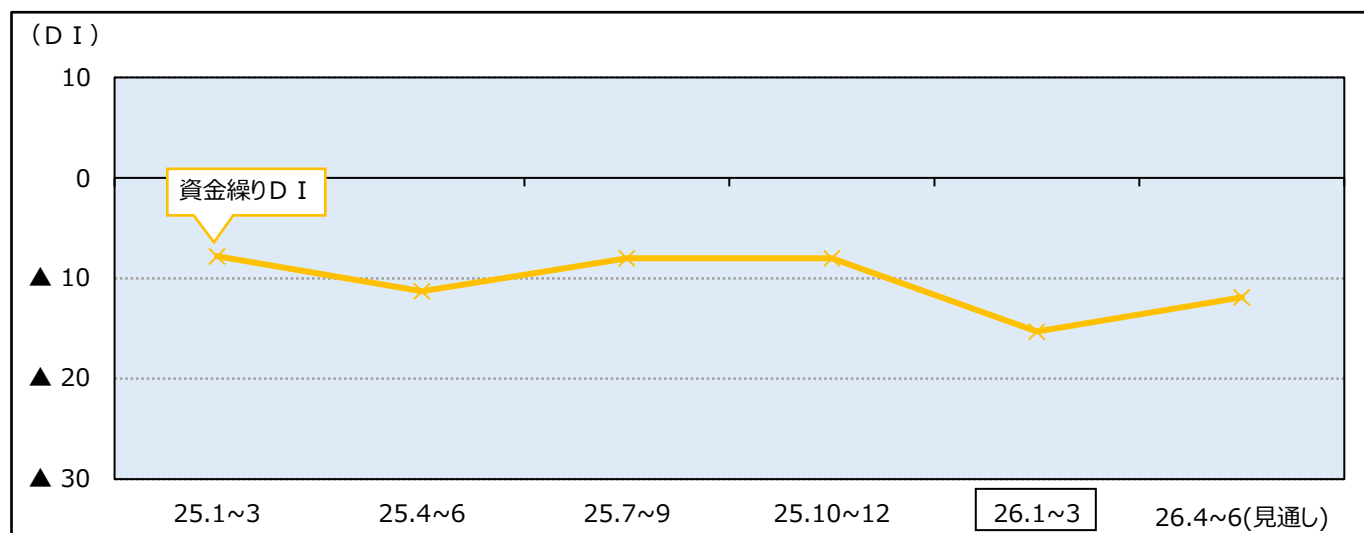


<資金繰り>

今期の資金繰りD Iは前期▲8.0から▲15.3と、7.3ポイント悪化（前年同期比7.5ポイント悪化）となりました。また、来期は▲11.9と、今期実績比3.4ポイント改善の見通しとなりました。

■ 資金繰りD Iの時系列推移 ■

	25.1～3	25.4～6	25.7～9	25.10～12	26.1～3	26.4～6 見通し
資金繰りD I	▲7.8	▲11.3	▲8.0	▲8.0	▲15.3	▲11.9



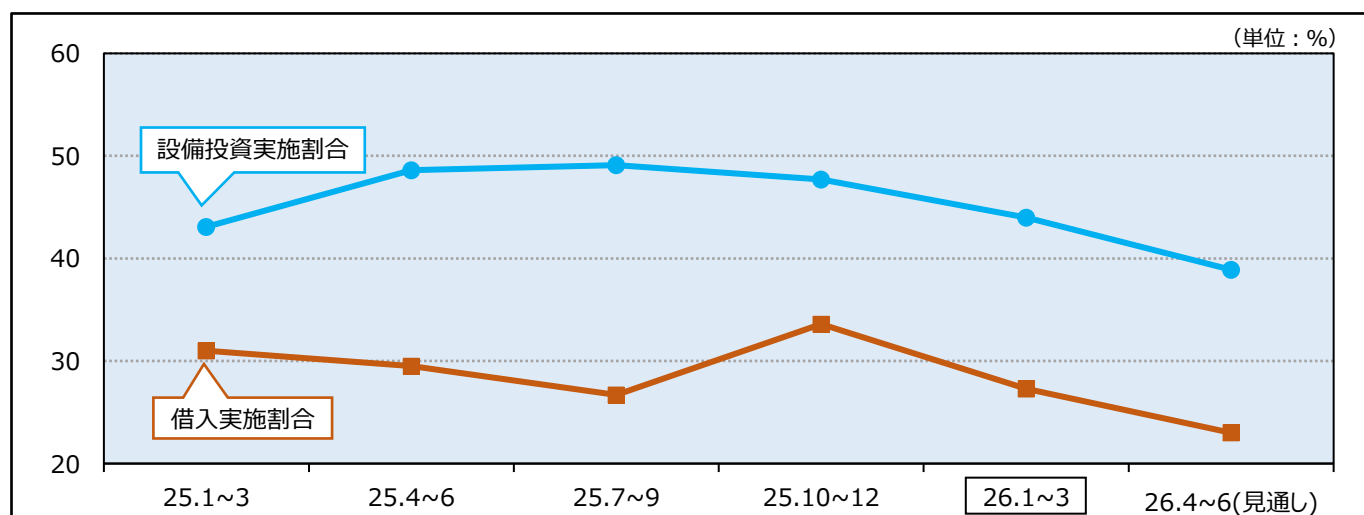
<設備投資・借入動向>

今期の不動産業を除いた設備投資実施企業割合は、前期47.7%から44.0%と、前期比3.7ポイント低下（前年同期比0.9ポイント上昇）となりました。また、来期は38.9%と、今期実績比5.1ポイントの低下が見込まれます。

全業種総合の借入実施企業割合は、前期33.6%から27.3%と、前期比6.3ポイント低下（前年同期比3.7ポイント低下）しました。また、来期は23.0%と、今期実績比4.3ポイントの低下が見込まれます。

■ 設備投資・借入実施動向の時系列推移 ■

	25.1～3	25.4～6	25.7～9	25.10～12	26.1～3	26.4～6 見通し
設備投資実施割合	43.1%	48.6%	49.1%	47.7%	44.0%	38.9%
借入実施割合	31.0%	29.5%	26.7%	33.6%	27.3%	23.0%



製造業

■ 主要D Iの推移 ■

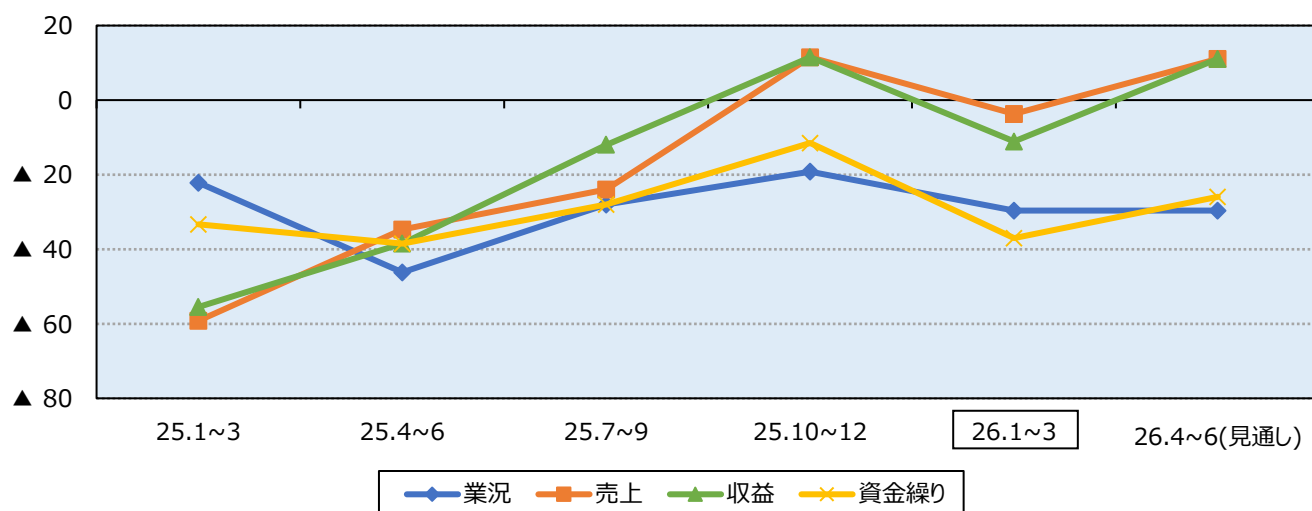
	前年同期	前期	今期	来期
業 況	▲22.2	▲19.2	▲29.6	▲29.6
売 上	▲59.2	11.5	▲3.7	11.1
収 益	▲55.5	11.5	▲11.1	11.1
資 金 繰 り	▲33.3	▲11.5	▲37.0	▲25.9

【今期】

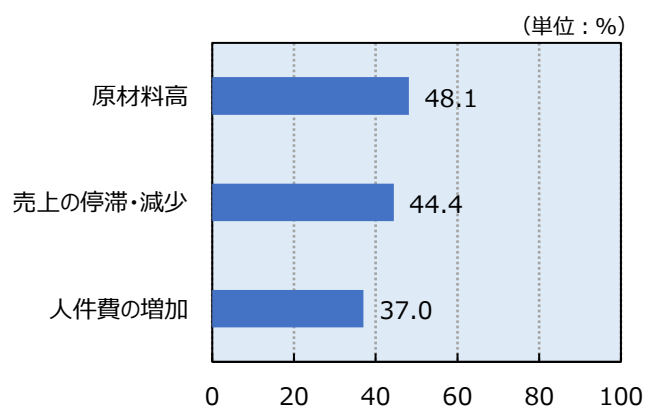
前期比で、すべてのD Iが悪化しました。前年同期比では、業況D Iと資金繰りD Iが悪化、売上D Iと収益D Iが改善しました。

【来期】

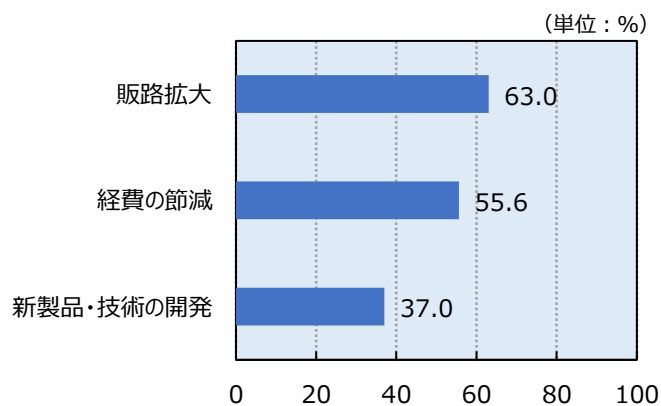
今期実績比で、業況D Iを除いて改善の見通しとなりました。



■ 経営上の問題点 ■



■ 当面の重点経営施策 ■



【調査員のコメント】

○人手不足については、機械化・自動化によりカバーしていく方針である。(機器間ケーブル)

○中東情勢の悪化により、原材料等の価格高騰が懸念される。(精密機械器具)

卸売業

■ 主要D Iの推移 ■

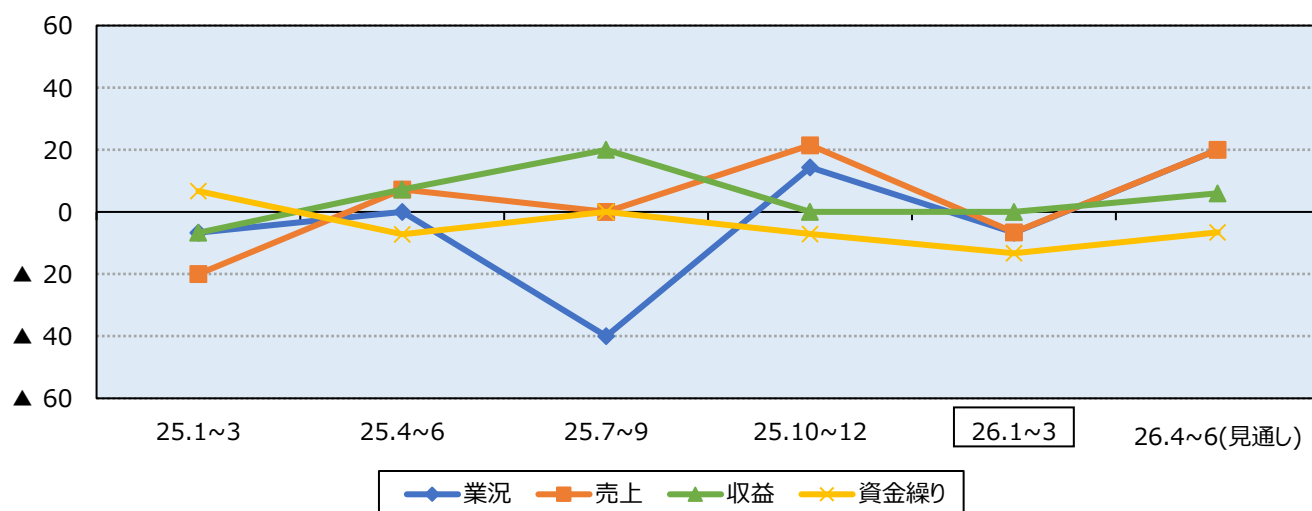
	前年同期	前期	今期	来期
業 況	▲6.7	14.3	▲6.7	20.0
売 上	▲20.0	21.5	▲6.6	20.0
収 益	▲6.7	0.0	0.0	6.6
資 金 繰 り	6.7	▲7.1	▲13.3	▲6.6

【今期】

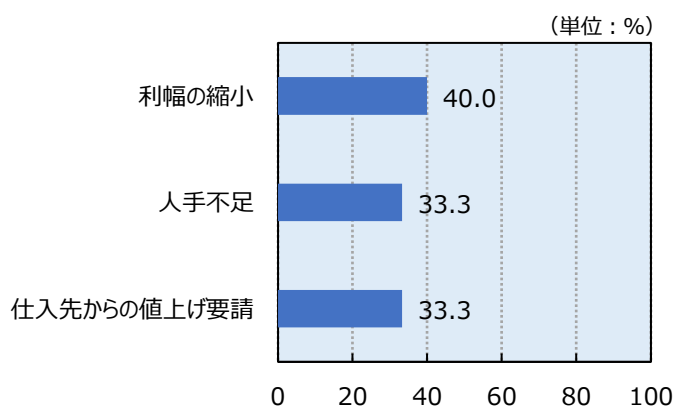
前期比で、収益D Iを除いて悪化しました。前年同期比では、業況D Iが横ばい、売上D Iと収益D Iが改善、資金繰りD Iが悪化しました。

【来期】

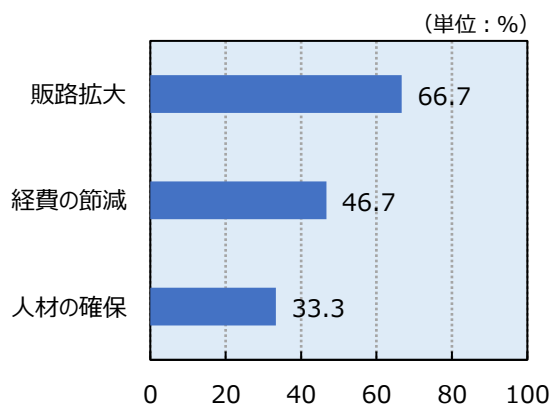
今期実績比で、すべてのD Iが改善の見通しとなりました。



■ 経営上の問題点 ■



■ 当面の重点経営施策 ■



【調査員のコメント】

- 配達員が不足しており、単発アルバイトの募集等で対応している。（食品）
- 近隣宿泊施設の閑散期につき、売上・収益ともに減少している。（精肉）

小 売 業

■ 主要D Iの推移 ■

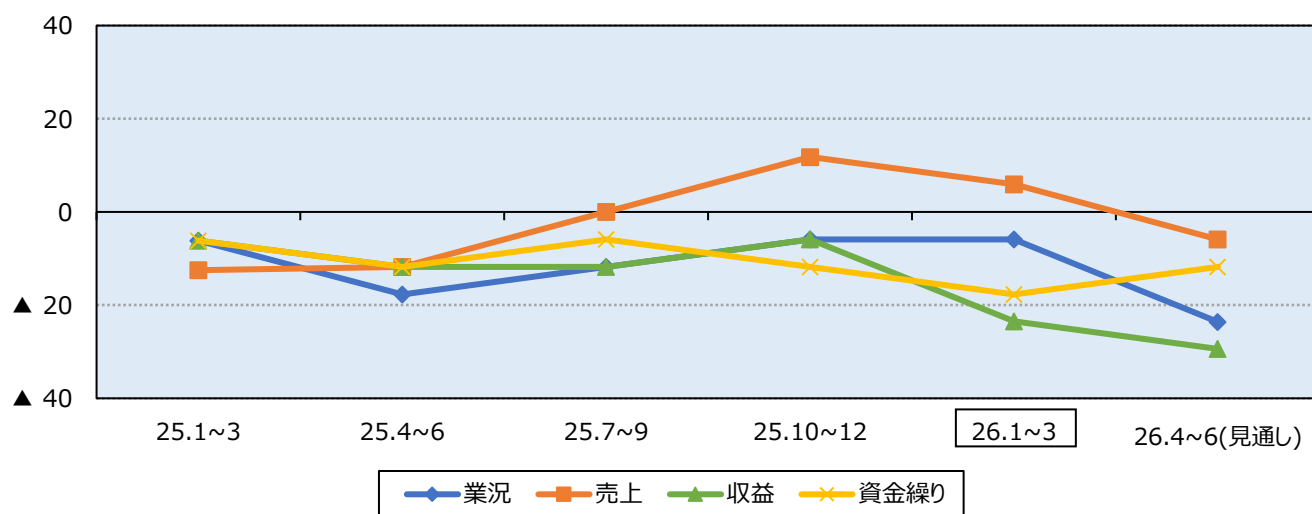
	前年同期	前期	今期	来期
業 況	▲6.2	▲5.9	▲5.9	▲23.6
売 上	▲12.5	11.8	5.9	▲5.9
収 益	▲6.2	▲5.9	▲23.5	▲29.4
資 金 繰 り	▲6.2	▲11.8	▲17.7	▲11.8

【今期】

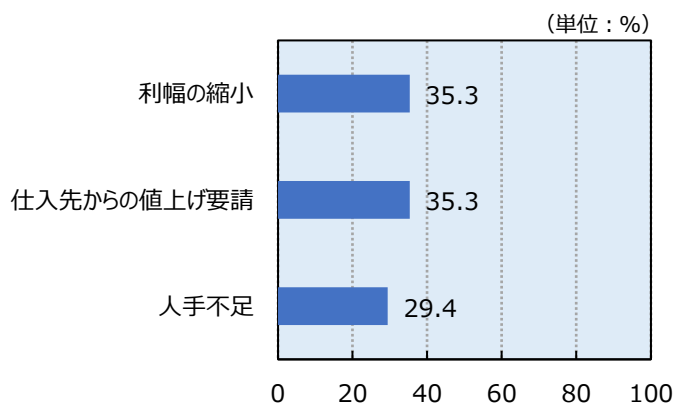
前期比で、業況D Iを除いて悪化しました。前年同期比では、業況D Iと売上D Iが改善、収益D Iと資金繰りD Iが悪化しました。

【来期】

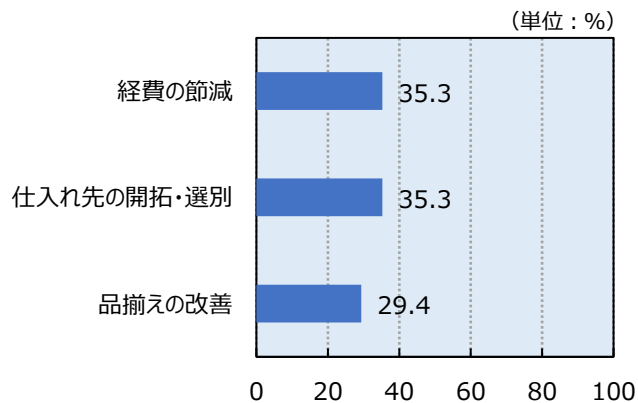
今期実績比で、資金繰りD Iを除いて悪化の見通しとなりました。



■ 経営上の問題点 ■



■ 当面の重点経営施策 ■



【調査員のコメント】

○代取の長男が入社し、今後数年以内の事業承継を予定している。(車両)

○円安の影響を受けて商品の仕入れ価格が上昇している。(雑貨)

サービス業

■ 主要D Iの推移 ■

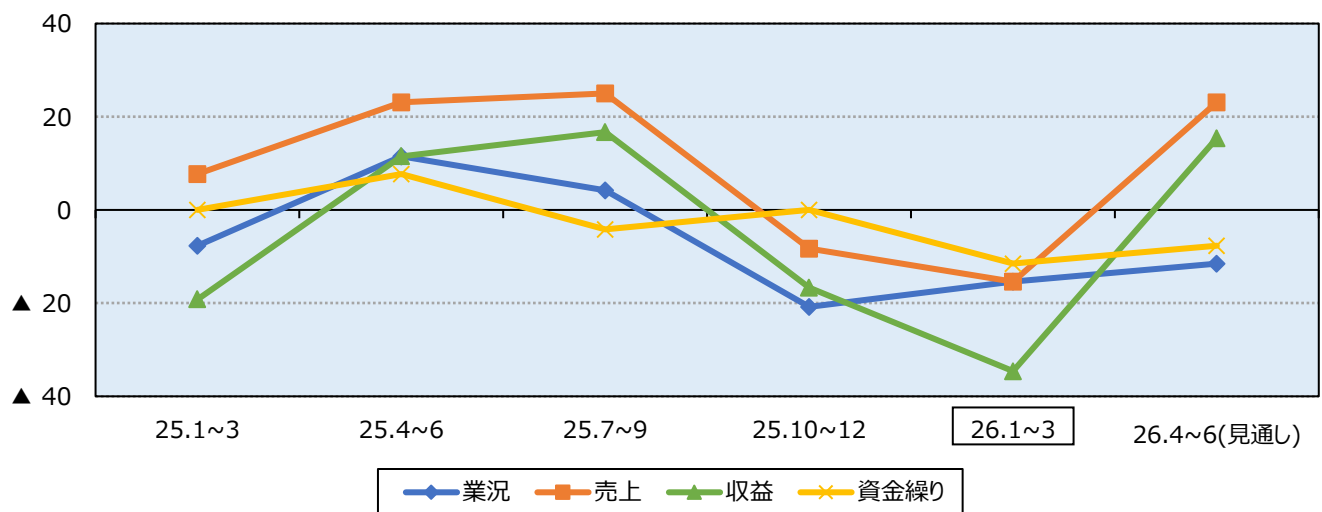
	前年同期	前期	今期	来期
業 況	▲7.7	▲20.8	▲15.4	▲11.5
売 上	7.7	▲8.3	▲15.4	23.1
収 益	▲19.2	▲16.7	▲34.6	15.4
資 金 繰 り	0.0	0.0	▲11.5	▲7.7

【今期】

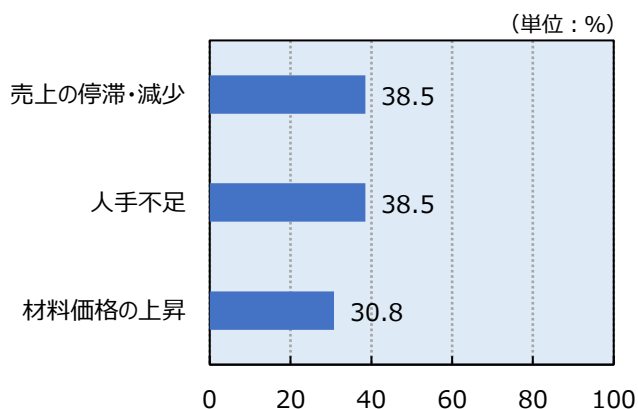
前期比で、業況D Iを除いて悪化しました。前年同期比では、すべてのD Iが悪化しました。

【来期】

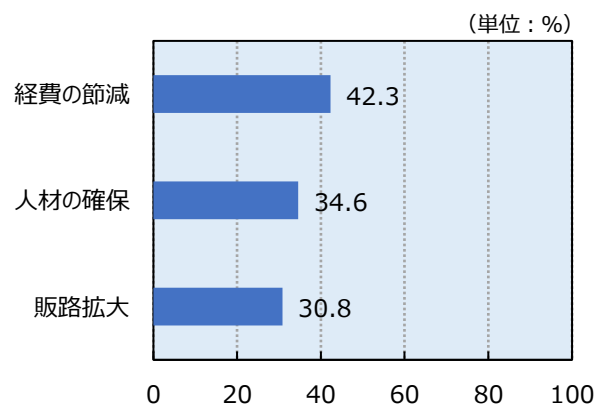
今期実績比で、すべてのD Iが改善の見通しとなりました。



■ 経営上の問題点 ■



■ 当面の重点経営施策 ■



【調査員のコメント】

○中国からのインバウンドが低調であり、売上が減少している。(旅客運送)

○社内研修の実施や資格取得支援等により、従業員のスキルアップに注力している。(産廃収集)

建設業

■ 主要D Iの推移 ■

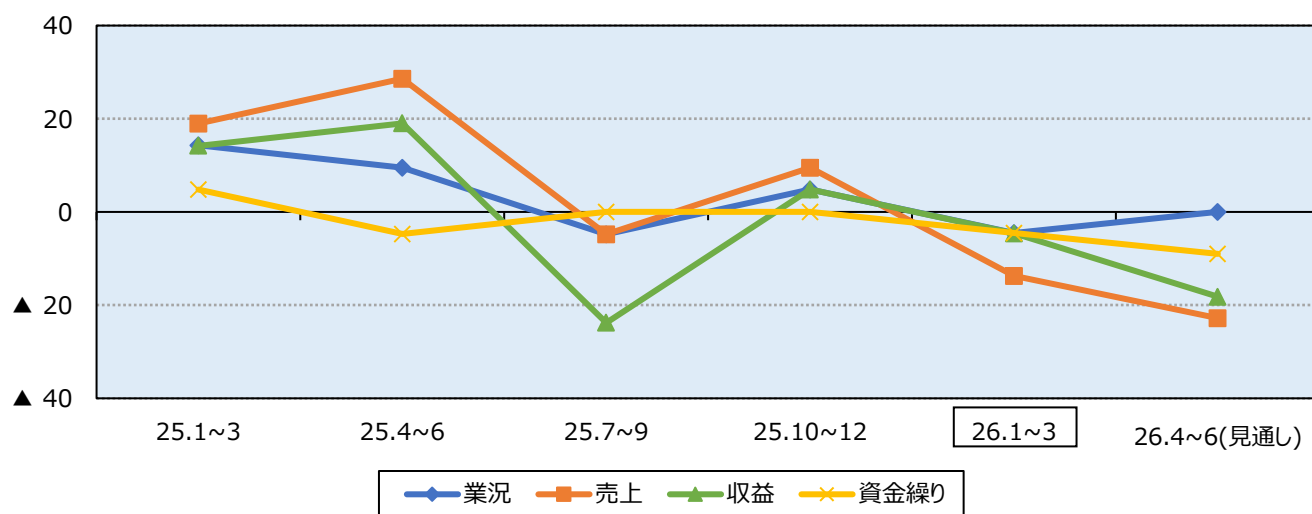
	前年同期	前期	今期	来期
業 況	14.3	4.8	▲4.5	0.0
売 上	19.0	9.5	▲13.7	▲22.8
収 益	14.2	4.8	▲4.6	▲18.2
資 金 繰 り	4.8	0.0	▲4.5	▲9.0

【今期】

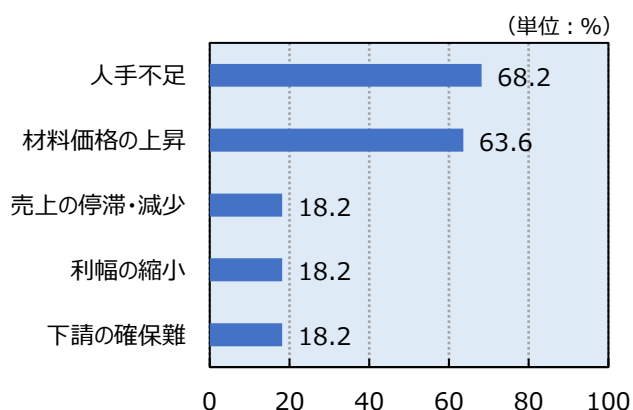
前期比および前年同期比で、すべてのD Iが悪化しました。

【来期】

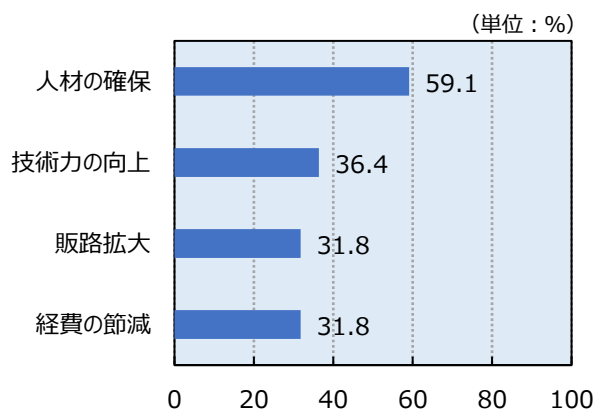
今期実績比で、業況D Iを除いて悪化の見通しとなりました。



■ 経営上の問題点 ■



■ 当面の重点経営施策 ■



【調査員のコメント】

○公共工事を主としており、比較的に適正価格で受注できている。(土木工事)

○業務の見直し等によるコスト削減に積極的に取り組む方針である。(設備工事)

不動産業

■ 主要D Iの推移 ■

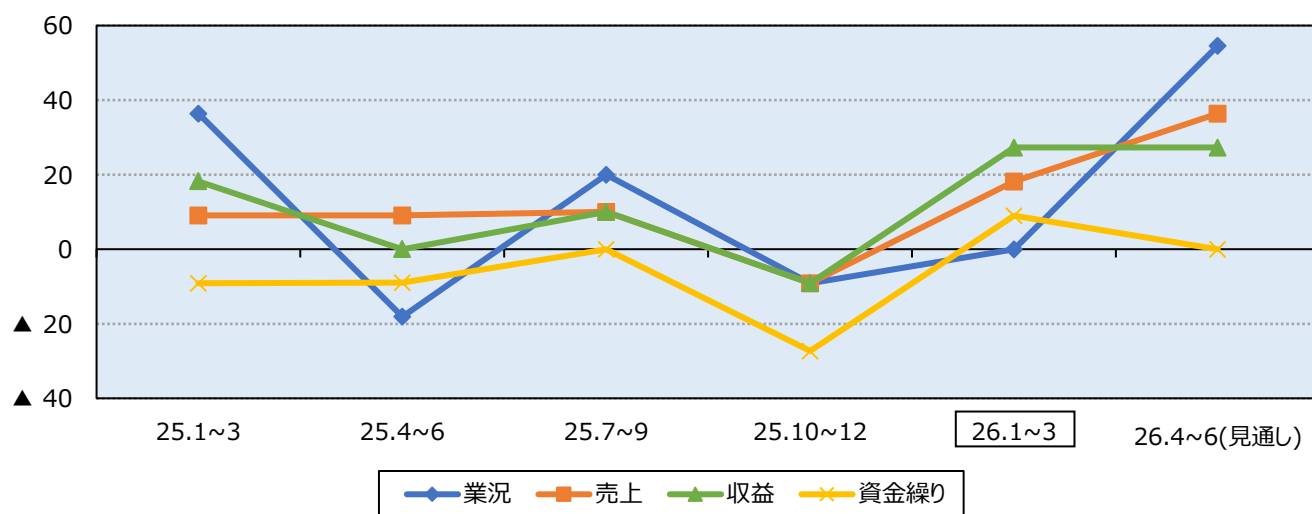
	前年同期	前期	今期	来期
業 況	36.4	▲9.1	0.0	54.6
売 上	9.1	▲9.1	18.2	36.4
収 益	18.2	▲9.1	27.3	27.3
資 金 繰 り	▲9.1	▲27.3	9.0	0.0

【今期】

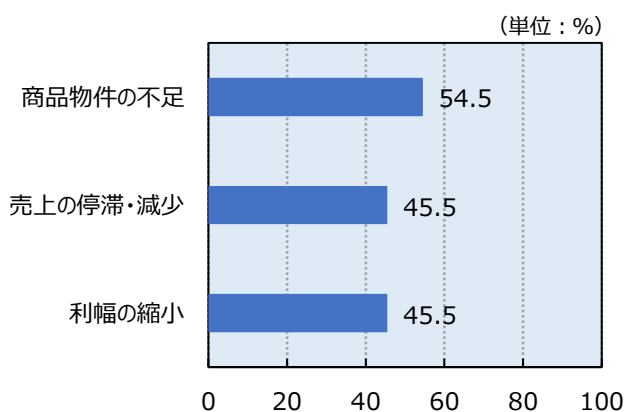
前期比で、すべてのD Iが改善しました。前年同期比では、業況D Iを除いて改善しました。

【来期】

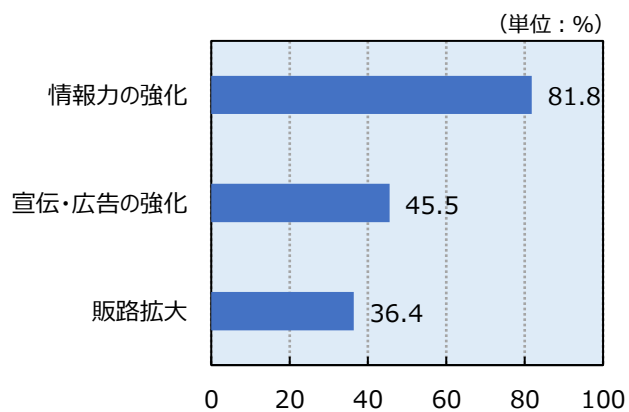
今期実績比で、業況D Iと売上D Iが改善、収益D Iが横ばい、資金繰りD Iが悪化の見通しとなりました。



■ 経営上の問題点 ■



■ 当面の重点経営施策 ■



【調査員のコメント】

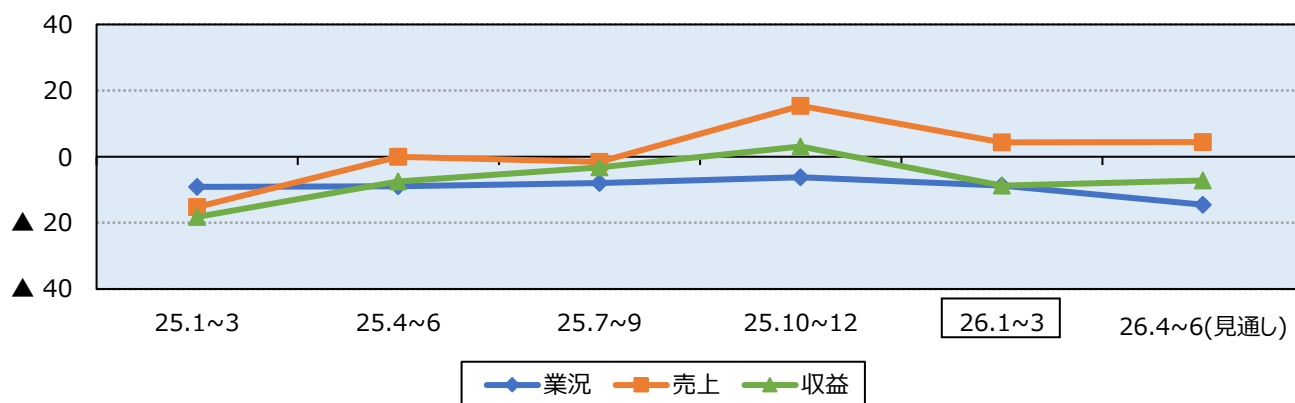
- 営業エリアでは、近年不動産価格が上昇しており、物件の確保が困難となっている。（不動産売買・仲介）
- 新たな事業（宿泊等）の展開について検討している。（不動産売買・仲介）

<地区別D I の状況>

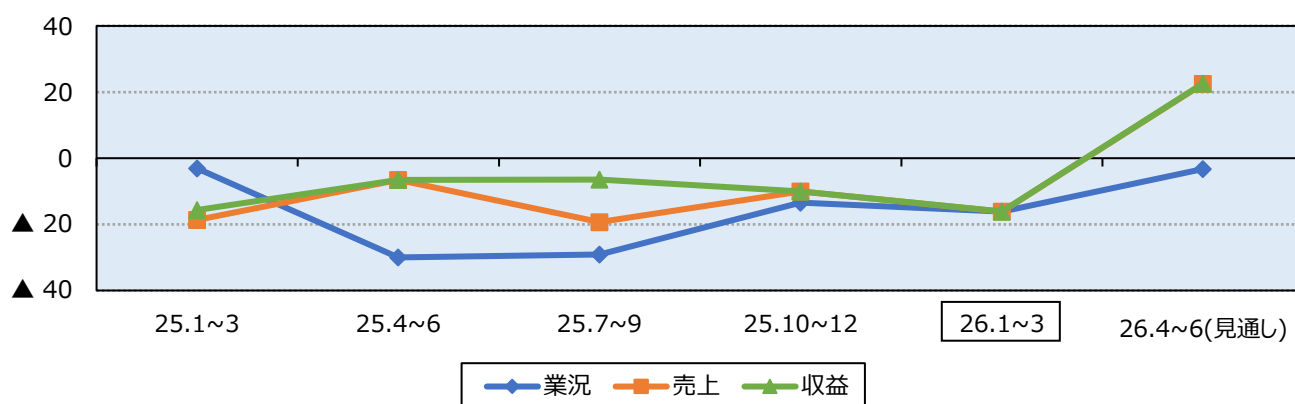
前期比で、以下の3地区とも、すべてのD Iが悪化しました。前年同期比では、山梨県国中地区で、すべてのD Iが改善、東部富士五湖地区で、売上D Iを除いて悪化、相模原周辺地区で、すべてのD Iが悪化しました。

来期見通しについては、山梨県国中地区で、業況D Iを除いて改善、東部富士五湖地区と相模原周辺地区で、すべてのD Iが改善の見通しとなりました。

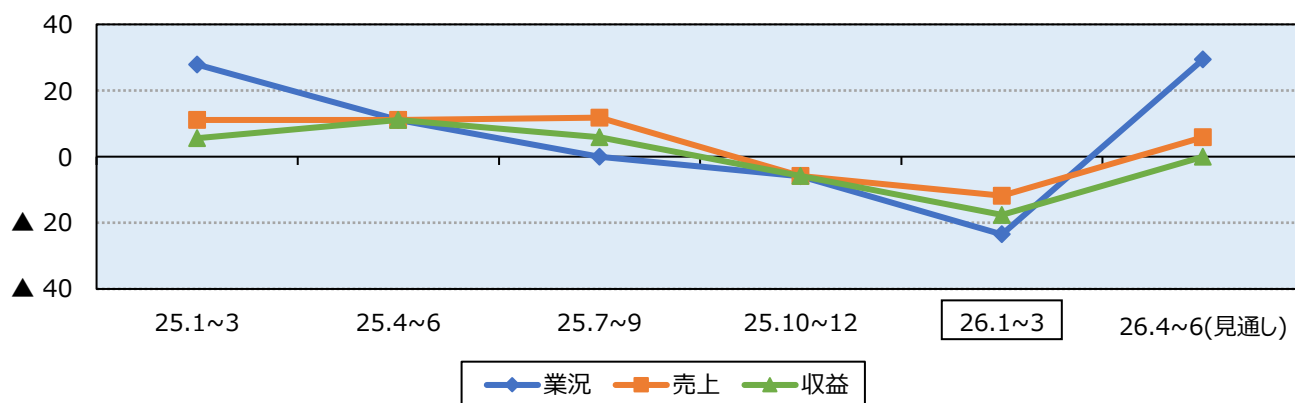
【 山梨県国中地区D Iの推移 】



【 東部富士五湖地区D Iの推移 】

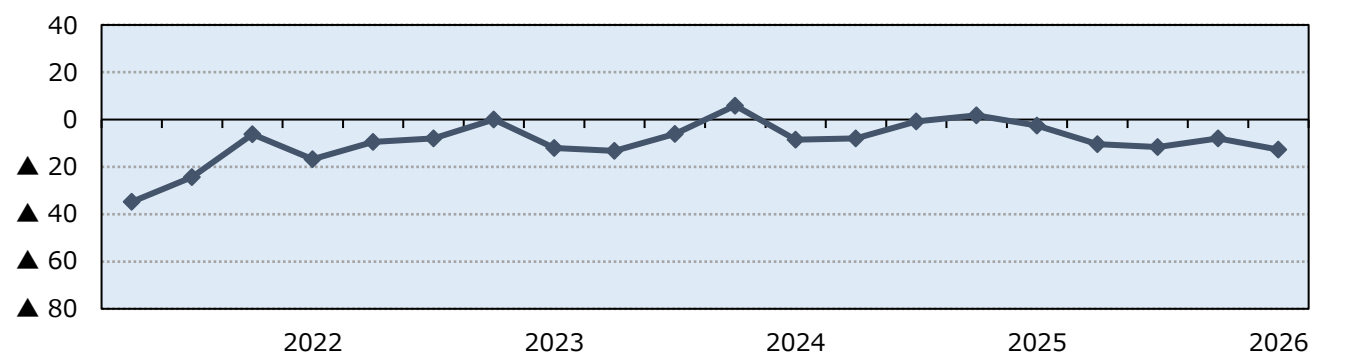


【 相模原周辺地区D Iの推移 】

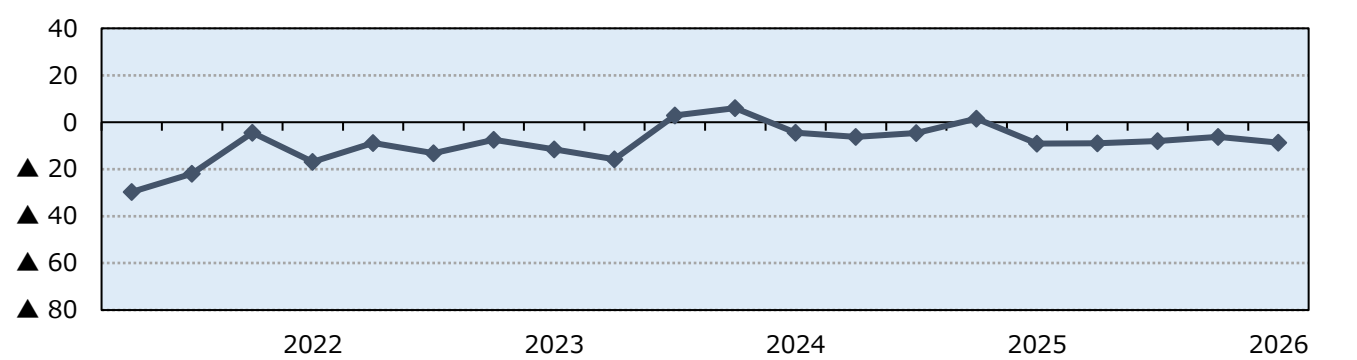


<業況D I の5年間の推移>

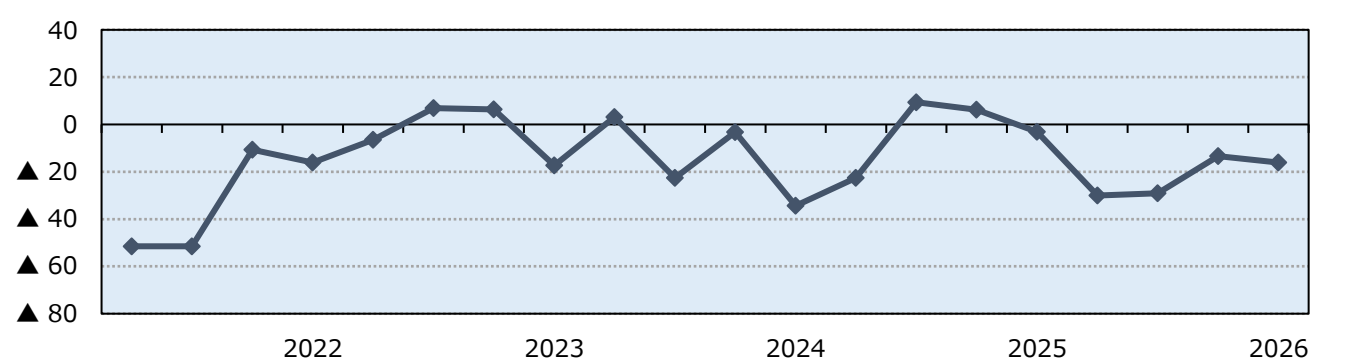
【 総合D I の推移 】



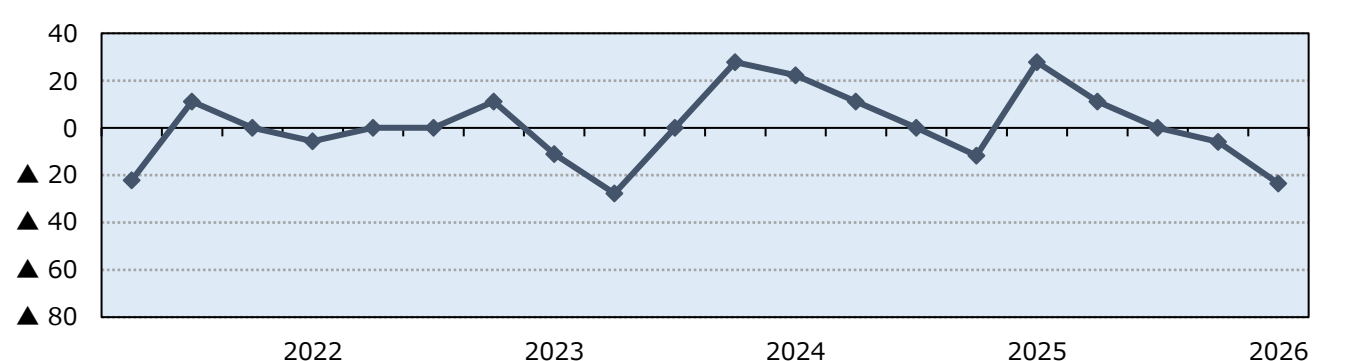
【 山梨県国中地区D I の推移 】



【 東部富士五湖地区D I の推移 】



【 相模原周辺地区D I の推移 】

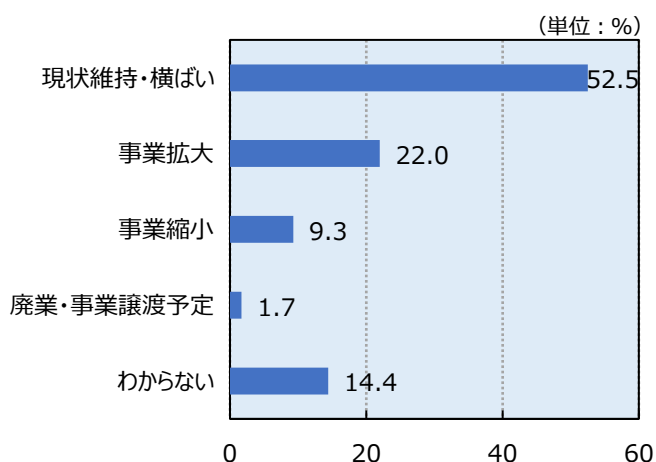


中小企業経営者のライフデザイン （回答企業：118 社）

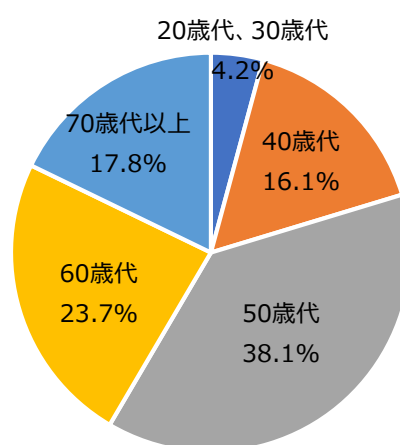
**問 1 社長（代表者）は、今後の 10 年先の自社の経営について、どのように展望していますか。
併せて、現在の社長（代表者）の年齢階層をお答え下さい。**

- 10 年先の自社の経営の展望について、「現状維持・横ばい」が 52.5%と最も多く、次いで「事業拡大」が 22.0%、「わからない」が 14.4%となりました。
- 社長（代表者）の年齢階層について、「50 歳代」が 38.1%と最も多く、次いで「60 歳代」が 23.7%、「70 歳代以上」が 17.8%となりました。

【10年先の自社の経営展望】



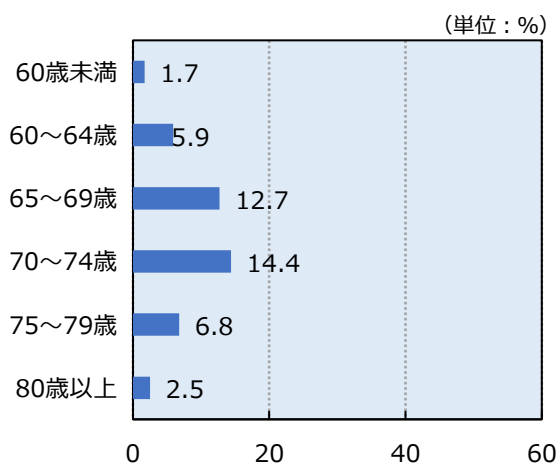
【社長（代表者）の年齢階層】



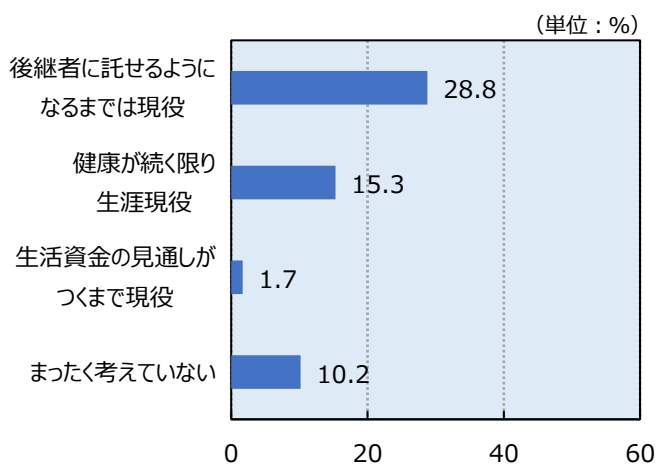
問 2 社長（代表者）は、経営者としていつ頃まで現役を続けたいとお考えですか。

- 「具体的な年齢の目途がある」は 44.1%となり、そのうち「70～74 歳」が 14.4%と最も多く、次いで「65～69 歳」が 12.7%となりました。
- 「具体的な年齢の目途はない」は 55.9%となり、そのうち「後継者に託せるようになるまでは現役」が 28.8%と最も多く、次いで「健康が続く限り生涯現役」が 15.3%となりました。

【具体的な年齢の目途がある（44.1%）】



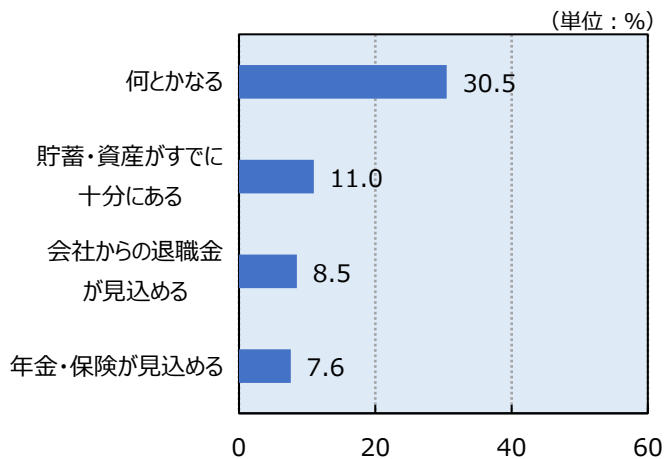
【具体的な年齢の目途はない（55.9%）】



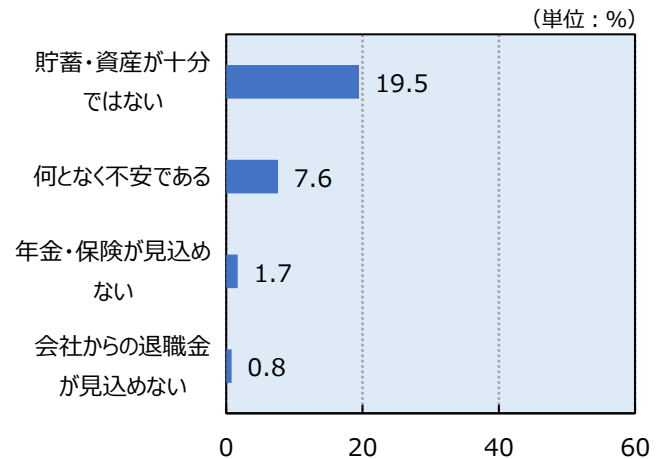
問3 社長（代表者）は、経営者を引退した後の生活資金についてどのようにお考えですか。

- 「十分だと思う」は 57.6%となり、そのうち「何とかなる」が 30.5%と最も多く、次いで「貯蓄・資産が十分にある」が 11.0%となりました。
- 「まだ不十分だと思う」は 29.7%となり、そのうち「貯蓄・資産が十分ではない」が 19.5%、次いで「何となく不安である」が 7.6%となりました。
- 「まだ考えていない」は 12.7%となりました。

【十分だと思う（57.6%）】



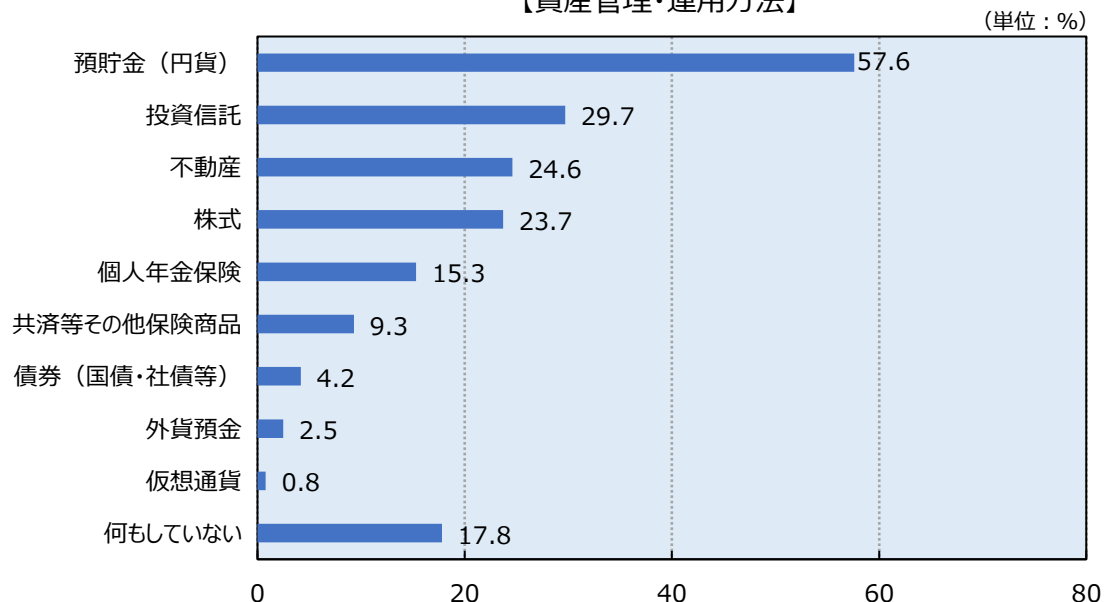
【まだ不十分だと思う（29.7%）】



問4 社長（代表者）は、個人としてどのような資産管理・運用を行っていますか。

- 「預貯金（円貨）」が57.6%と最も多く、次いで「投資信託」が29.7%、「不動産」が24.6%、「株式」が23.7%となりました。
- 「何もしていない」は17.8%となりました。

【資産管理・運用方法】



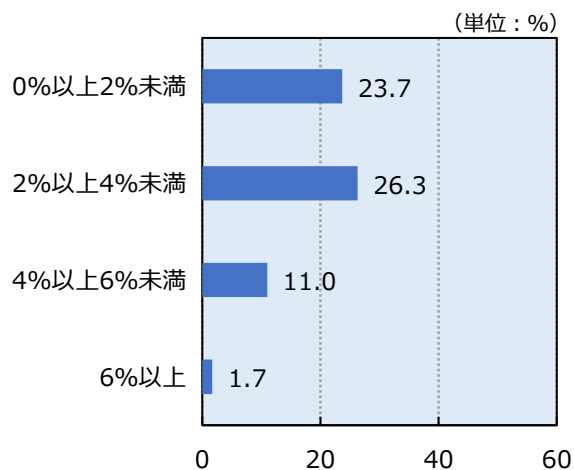
《特別設問》

貴社では、人材定着などに向けて、2026年中に賃金（定期昇給分除く、賞与や一時金除く）の引上げを実施（実施予定を含む）しますか。

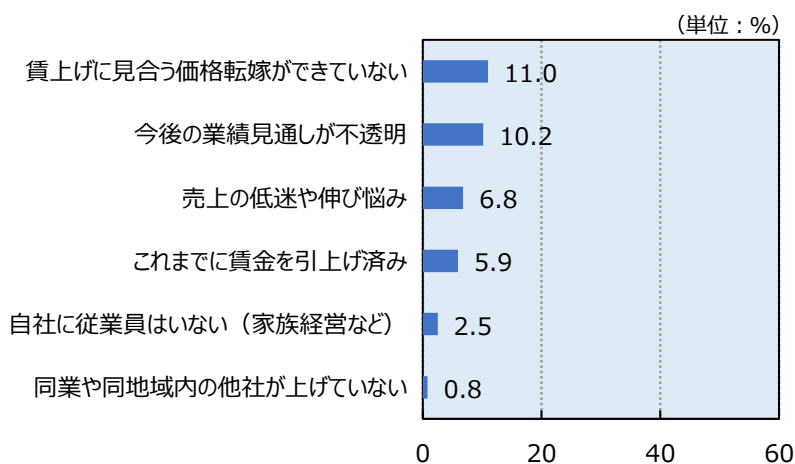
引上げる場合はその賃金引上げ率についてお答えください。また、引上げない場合はその理由についてお答えください。

- 「引き上げ」は62.7%となり、そのうち引上げ率について「2%以上4%未満」が26.3%と最も多く、次いで「0%以上2%未満」が23.7%、「4%以上6%未満」が11.0%となりました。
- 「引き上げない」は37.3%となり、そのうち理由について「賃上げに見合う価格転嫁ができていない」が11.0%と最も多く、次いで「今後の業績見通しが不透明」が10.2%、「売上げの低迷や伸び悩み」が6.8%となりました。

【引上げ（62.7%）】



【引上げない（37.3%）】



★地域のイベント情報

津久井湖新緑こどもまつり（開催日：5月5日）※未定

⇒公園内に鯉のぼりを掲げ、子どもたちのダンスやステージイベント、特産品・軽食販売などが行われます。

会場：津久井湖城山公園 花の苑地（相模原市緑区太井1274）

交通アクセス：JR または京王線橋本駅からバスで約20分

芦安新緑まつり（開催日：例年5月上旬）※未定

⇒新緑に囲まれ、川のせせらぎを聞きながら、おいしいものを食べたり体験したりと一日中楽しめるイベントです。

会場：芦安小学校校庭（南アルプス市芦安芦通335）

交通アクセス：中部横断自動車道白根 IC から車で約20分

レイクサイドクラシックカーフェスティバル（開催日：5月31日）

⇒貴重な名車・旧車が相模湖の湖畔に集まる人気のイベントです。スワップミート（物々交換のイベント）、ミニ SL 走行会も同時に開催されます。

会場：相模湖公園（相模原市緑区与瀬317-1）

交通アクセス：中央自動車道相模湖 IC から車で約3分、または JR 相模湖駅から徒歩で約10分

編集後記

このたびの中小企業景気動向調査については、お忙しい中、ご協力を賜り誠にありがとうございました。

今期のD I 調査では、総合で、すべてのD I が前期（10月～12月）比で悪化しました。業種別でみると、製造業と建設業ですべてのD I が同比で悪化している一方、不動産業ではすべてのD I が同比で改善しています。

特別調査では、「中小企業経営者のライフデザイン」と題し調査しました。経営者としていつまで現役を続けたいと考えているか調査したところ、「後継者に託せるようになるまでは現役」との回答が最も多く、全体の約3割となりました。中小企業における経営者の高齢化が進むなか、事業承継は大きな課題となっております。当金庫では、経営に関する様々な相談を受け付けており、お客さまの課題解決に注力しております。事業承継支援についても積極的に取り組んでおりますので、お近くの営業店や担当者までご相談ください。

また、中東情勢の緊迫化に伴い、当面の間、各営業店に「原油・原材料価格高騰等対策特別相談窓口」を設置しております。原油・原材料価格高騰等により影響を受けている、または、影響のおそれがあるお客さまからの資金繰りや返済条件の見直し等に関する相談を受け付けておりますので、お取引店までお問合せください。